

2年次 「理科課題研究」 発表会

2月12日（金）本校の化学室及び生物室において、2年次理型生徒の「理科課題研究」発表会を、山形大学理学部理学科教授の栗山恭直先生、同じく理学科助教の河合寿子先生を助言者としてお招きし開催しました。今年度は、コロナ禍の影響でスタートが遅れ研究の時間が予定よりも少なくなりましたが、各班で協力しながら研究を進めてきました。今回の発表会は、1年間の研究成果をパワーポイントのスライドにまとめ、10分の発表時間（準備1分、発表6分、質疑・相互評価3分）で行いました。

助言者の先生方からは、お褒めの言葉並びに改善点のご指摘を様々いただきましたので、今後の振り返りに活かしていきたいと思います。各班の研究テーマは以下の通りです。

班	研究テーマ	班	研究テーマ
物1	『ミルククラウンの仕組みに迫る』	化8	『時計反応について（仮）』
物2	『より速く坂を滑り降りるには』	生1	『植物から紙をつくろう』
物3	『組み合わせと強度』	生2	『葉緑体の色素分離』
化1	『pH指示薬となる食品を調べる』	生3	『果物を甘くするには』
化2	『酸素系漂白剤の作り方』	生4	『暮らしと微生物』
化3	『好きな色の炎を作るには？』	生5	『シロツメクサの就眠運動』
化4	『酸化還元反応の実験』	生6	『炭酸飲料が歯を溶かすのは本当か』
化5	『ねるねるねるねの研究』	生7	『蛋白質の分解で肉を柔らかくする』
化6	『生分解性プラスチックの研究』	生8	『雑草から納豆は作れるのか』
化7	『漂白作用について』	生9	『3秒ルール』

